

事務事業評価表

平成14年度	主要事業計画対象の有無	無	電話	042(769)8286
担当部課名	生涯学習部	生涯学習	課	企画・芸術文化
事務事業名	教育委員会(生涯学習部)職場研修費		事業コード	15110

1 総合計画における位置づけ

政策名	第5章	いきいきとした生涯学習社会をつくります	事業開始年度
基本施策名	第1節	生涯学習の推進	5
施策名	第1施策	生涯学習機会の充実	年度

2 実施根拠及び関連法令等

相模原市職員研修規程、職員研修計画、研修実施計画

3 事業概要

(1) 事業の目的		(2) 対象(誰、何)	
『新世紀さがみはらプラン』に示される都市像「輝きと愛があふれる人間都市さがみはら」の実現を目指した、市民と行政のパートナーシップによる諸施策の展開や、中核市移行に基づく権限移譲による新たな行政領域への挑戦のため、これを担う当部職員の能力向上が要請される。そこで本研修は、日々多彩な展開を遂げる生涯学習の、今日的課題及び施策に関して解説することで、生涯学習についての基礎教養を習得する機会として開催する。		平成13年4月1日付で、生涯学習部に配属された職員	
		対象数	42名
(3) 平成13年度事業の内容		(4) 総合計画・実施計画における概要	
・研修名称 「平成13年度 生涯学習部 新任職員研修」 ・開催 4/18、4/27(2日) ・講師謝礼 5千円 (図書券)、普通救命講習テキスト代 36千円		なし	
		(5) 個別計画の概要	
		計画名	
		計画年次	年度～ 年度

4 評価指標

指標名	アンケートによる研修受講効果の確認		
指標式	アンケートについては、自由提出のため数量的計測は不適と考えられる(平成14年度より、受講者全員の提出に変更)。		
指標設定の意図	次回研修のカリキュラム設定時に参考とする。		

5 目標と実績

〔金額単位：千円〕

	平成11年度	平成12年度	平成13年度(評価対象年度)		平成14年度
	実績	実績	実績	目標	目標
指標			a	b	
指標			c	d	
指標			e	f	
事業費	決算(予算)額	uk	uk	41	41
	人員・時間数			1人・15h30m	1人・15h30m
	人件費			65	65
	その他経費			0	0
	合計	0	0	106	106
特定財源			0	0	0

6 個別評価

(1)達成度…目標をどれだけ達成したか		
評価 B ▼	A : 達成している (100%)	= 、 、 の平均値 =
	B : 一部達成していない(100%> 80%)	
	C : 達成していない (80%>)	

$\frac{a}{b} \times 100 =$	$\frac{c}{d} \times 100 =$	$\frac{e}{f} \times 100 =$
----------------------------	----------------------------	----------------------------

理由：

(2)必要性…時代変化に適応した事業内容か		
評価 A ▼	A : 適応している	理由：生涯学習における現代的課題及び周辺環境の学習という、時代変化に適応した内容の供給が、当研修の本来的目的である。
	B : 一部適応していない	
	C : 適応していない	

(3)経済性・効率性…費用対効果は妥当か		
評価 A ▼	A : 妥当である	理由：経費については、職員1人の人件費と講師謝礼、教材代のみであり、経済性・効率性は非常に高いとすることができる。
	B : 一部妥当でない	
	C : 妥当でない	

(4)事業の代替性…県、民間との役割分担のあり方から見て、市が実施していくことが適当か		
評価 A ▼	A : 代替の可能性ない	理由：生涯学習部における個別研修という特殊性から、代替性は無いと考えられる。
	B : 代替の可能性低い	
	C : 代替の可能性高い	

(5)市民満足度…対象市民の満足は得られているか		
評価 A ▼	A : 満足できる	理由：提出されたアンケート(8 / 42)及び受講時の反応を鑑みるに、概ね受講生の満足は得られたと推定される。
	B : 一部満足できない	
	C : 満足できない	

(6)有効性…当該事業は上位の施策を実現する上で有効か		
評価 A ▼	A : 有効である	理由：当部の施策実現に向けた職務遂行において、有効性はあると考えられる。
	B : 一部有効である	
	C : 有効でない	

<p>評価バランスチャート</p>	<p>成果向上の余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： アンケートについて見直しを行い、そのことで研修内容の充実を図り、以って研修効果を向上させていく余地がある。</p>
	<p>コスト改善余地</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ある</p> <p><input type="checkbox"/> ない</p> <p>説明： 研修内容について、他課で実施している研修との重複を整理し、当部本来の内容に絞ることで、経費圧縮を図る可能性があると考えられる。</p>

7 総合評価

評価 A ▼	他自治体の類似事業との比較	<p>説明</p> <p>日々多彩な展開を遂げる生涯学習の今日的課題及び施策に関して解説し、当部署着任時の事務事業の進捗を滞り無いものとしている。</p>
	今後の進め方	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続		
<input type="checkbox"/> 見直し		
<input type="checkbox"/> 廃止		
<input type="checkbox"/> 完了		

8 二次評価における変更点